

タイトル

古地図から始まる『お寺はふるさとの生き証人』プロジェクト

応募者

岡田 英昭さん（神奈川県、会社員）

アイデアについて

① アイデアのタイトル

古地図から始まる『お寺はふるさとの生き証人』プロジェクト

② アイデアの対象となるお寺の環境は？（例：過疎地・過密地・市街地・農村・漁村・島等）

江戸時代以前に建立された寺で、そのお寺が描かれた古地図が入手できる寺院

③ アイデアの対象となる人たちは？（例：地域の子どもたち、小さい子を持つお母さん、若者等）

地域のこどもたち、ご老人たち

④ アイデアの概要（目的・方法・効果などを、200字程度でお書き下さい。）

本来、日本の寺社は宗教施設という役割だけではなく、地域と密着した公民館であり、学校であり、コミュニティセンターとして、人々の生活を支える柱となる場所でした。しかし現代では、お寺は「難しそう」「古めかしい」といったイメージが先行し、地元の人々にとって決して身近な場所ではありません。

そこでお寺の境内に一枚、大きな古地図による町の案内板を設置しましょう！昔からそこにあるお寺を目印に、まちの昔の姿、台地、森、田畑、河川などの風土の本来の姿を一目でイメージできます。また、周辺の住民や自治体などから、古い写真の提供を呼びかけましょう！こうすることで資料の提供者、そしてそれを調べる人という、お寺への人の出入りの流れが生まれます。

そう、これは古地図×お寺という組み合わせによって、町にコミュニティを作る「きっかけ」を与えるプロジェクトなのです。

⑤ アイデアの内容（アイデアについてできるだけ詳しくお書き下さい。）

本来、日本の寺社は宗教施設という役割だけではなく、地域と密着した公民館であり、学校であり、コミュニティセンターとして、人々の生活を支える柱となる場所でした。しかし現代では、お寺は「難しそう」「古めかしい」といったイメージが先行し、地元の人々にとって決して身近な場所ではありません。

また、お寺をとりまく町の状況も変わりました。宅地化されたり、舗装されたりしてや本来の姿を忘れられてしまった風土、消えてしまった池や沼、森や草原。代わりにその土地に住まう人々は、そこに根を張ることはなく、仕事に追われる経済社会の中で生きる現代社会。

そんな今だからこそ、お寺から難しそうなイメージを取りのぞき、『その土地に昔から変わらず在り続けている存在』＝『ふるさとの生き証人』として、人々に自分たちが住む風土について、肩の力を抜いても分かるように伝える役割がお寺にはあるのではないのでしょうか。

やり方は簡単です。お寺の境内に一枚、大きな古地図による町の案内板を設置しましょう！昔からそこにあるお寺を目印に、まちの昔の姿、台地、森、田畑、河川などの風土の本来の姿を一目でイメージできます。もちろんその周りにはベンチ等を設置して、そこに足を止める時間を長くすることも必要です。

また、周辺の住民や自治体などから、古い写真の提供を呼びかけましょう！こうすることで資料の提供者も寺に足を運び、また知りたい人も寺へ足を運ぶようになり、さらにはふと散歩で立ち寄った人の滞在する時間も増え、お寺への人の出入りの流れが生まれます。

お寺が直接やることはここまで。あとは、そこに集った人々が何か勉強会をしたいとか、資料を町民なりに集めて編纂したいと、市民活動が生まれたらその活動場所にお堂を提供しましょう。あるいは、やがて語り部のような役割の人が育った時に、夜語り等のイベントをお寺でやるといった事も考えられます。

そう、これは古地図×お寺という組み合わせによって、町にコミュニティを作る「きっかけ」を与えるプロジェクトなのです。

あくまで盛り上げるのは地元の人々。地域の生き証人としてお寺が地域の事を伝えることで、地域の人に地域の魅力を掘り起こさせるというのが、このアイデアの狙いです。

⑥ 添付資料（ここに記入しきれない内容、イラスト、写真、作品等の資料があれば別途添付して下さい。）

あり (PDF 資料) ・ なし

古地図から始まる 『お寺はふるさとの生き証人』プロジェクト

お寺の現状

「古めかしい」
「難しそう」
人が集まらないお寺

社会の現状

自分たちが住む土地の本来の風土を知らず、地元
に根を張らない人々。

古地図×お寺という組み合わせによって、
町にコミュニティが生まれる「きっかけ」を与える！

- ・ 古地図を一枚大きく掲示
- ・ 古い写真、資料などの提供呼びかけ
- ・ 人々がその周りに足を止める工夫
(イスやベンチの設置)



古地図がある西早稲田の子育て地蔵。
コミュニティを支える受け皿は無い
が、商店街のシンボルであり、
散歩中に足を止める人も多い。

お寺が変わる！

資料を提供する人→知りたい人
+散歩中に足を止める人
といった人の流れができる！
それをきっかけに市民活動が
生まれた際、お寺が受け皿
となる！

社会が変わる！

自分たちの住む土地の
風土や歴史を自ら学ぶ
市民の誕生！
文化・風土による
地域活性の基盤となる！